

## 2012年第3四半期における中国電子情報産業の動向について

2012年11月19日

JEITA 北京事務所 吳洋

(JLMC 北京事務所)

(JETRO 北京センター電子情報産業部)

2012年11月12日に工業信息化部は、「電子情報製造業は失速しつつも安定傾向にある」を公表しました。当所ではその概要と第3四半期の中国電子情報産業の輸出入動向及び固定資産投資状況等の発表文書と共に整理し、レポートとしてとりまとめましたので報告します。

### 【はじめに】

今年に入ってから、世界の経済環境は複雑かつ大きく変化しているが、電子情報製造業の景気は、全般に鈍化を続け、調整傾向が顕著である。国内外市場環境の緊縮傾向の影響を受けて、経済失速の圧力は強まっており、企業の利益は明らかに減少している。現在、経済成長は失速しつつも安定に向かっている兆候が見られるが、不確定要素が新たなショックをもたらすことが予想される。

### 一、概況

(一) 売上高の成長率は安定傾向にある。1-9月の一定規模以上電子情報製造業の増加値は前年同期比11.3%増で、1-8月を0.2ポイント下回った。そのうち9月当月の成長率は10.0%増で、4ヶ月連続して月度成長率は10%前後を維持した。売上高は前年同期比10.4%増で6兆1233億元を達成、1-8月を0.5ポイント上回った。このうち、第1、第2、第3四半期の売上高の成長率はそれぞれ10.5%増、11.6%増及び9.3%増だった。1-8月の同産業全体での収入は前年同期比8.5%増の5兆2738億元に達し、利益は前年同期比12.7%減の1593億元、納付税額は前年同期比11.4%増の795億元だった。

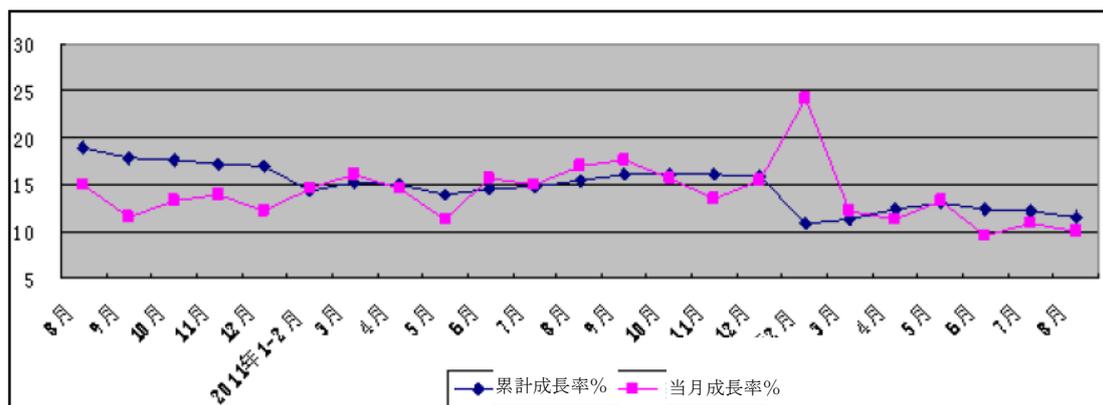


図1 2010年から現在までの電子情報製造業増加値の月別成長率

(二) 業界全体の利益率は比較的低い水準にある。1-8月の全業界の利益率は3.0%で、前年同期比0.8ポイント減少し、全国工業平均水準(5.3%)を2.3ポイント下回った。11の小業界の中で、7つの業界の利益は前年同期比マイナスであった。同産業における赤字企業数は合計4114社にのぼり、企業総数に占める割合は24.6%に達し、前7ヶ月に比べ0.5ポイント減少した。赤字企業の損失額は前年同期比で35.3%増加した。企業の生産経営コストは増加している。1-8月の同産業全体の主要営業原価は前年同期比8.4%増の4兆7325億円で、前年同期の収入成長率と同水準だった。一定規模以上企業の100元あたりの主要営業収入中のコストは89.7円で、工業企業の平均水準を5%上回った。

(三) 固定資産投資の成長率は明らかに低下している。第3四半期までの電子情報産業における500万元以上のプロジェクトへの固定資産投資額は前年同期比7.1%増の6952億円で、成長率は前年同期を55.3ポイント、同期の工業投資を15.4ポイント下回り、このうち、投資は第1、第2及び第3四半期比でそれぞれ10.8%増、6.8%増及び5.3%増の1596億元、2690億元及び2666億元で、成長率は低下傾向が続いている。

(四) 輸出成長率は上昇し、輸入成長率は安定傾向へ

1-9月の我が国の電子情報製品の輸出入総額は前年同期比2.6%増の8492億米ドルであり、そのうち輸出総額は前年同期比3.4%増の4968億米ドル、成長率は1-8月を0.3ポイント上回り、全国対外輸出の33.2%を占め、輸入総額は前年同期比1.4%増の3兆5246億米ドルで、成長率は1-8月を0.4ポイント上回り、全国対外輸入の26.2%を占めた。9月当月の電子情報製品の輸出成長率は628億米ドルで5.4ポイント下降し、成長率は前月を9.4ポイント上回った。輸入は488億米ドルで4.3ポイント上昇し、成長率は前月を13.4ポイント下回った。

## 二、主な特徴

(一) 通信設備業界と電子能動部品業界は比較的高い成長率を維持した。電子コンピュータ、電子受動部品業界の成長率は業界の平気水準を下回った。

1-9月の通信設備、電子能動部品業界の売上高は前年同期比17.9%増及び14.3%増の9462億元及び9207億元、成長率は全業界平均水準を7.5ポイント及び3.9ポイント上回った。輸出交貨値は、それぞれ前年同期比19.2%増の4811億元及び前年同期比11.7%増の5964億元で、成長率は全業界平均水準を11.5ポイント及び4ポイント上回った。

1-9月の電子コンピュータ及び電子能動部品の売上高はそれぞれ前年同期比9.8%増の1兆5578億元及び前年同期比8.2%増の1兆0642億元で、成長率は全業界平均水準を0.6ポイント及び2.2ポイント上回った。

1-9月の家庭用AV機器業界の売上は前年同期比6.6%増の3813億元で、全国でも6.2%を占め、前年同期比を0.3ポイント下回った。

1-9月の我が国のソフトウェア産業のソフトウェア業務収入は前年同期比25.8%増の1兆7531億元で、成長率は前年同期を5.9ポイント下回った。ただし、電子情報製造業を15ポイント上回った。利益総額は前年同期比11.2%増の1949億元で、成長率は前年同期を10.9ポイント下回った。四半期毎のデータを見ると、ソフトウェア産業の成長は安定しながらも若干の「鈍化」傾向にあり、第1、第2、第3四半期のソフトウェア業務収入はそれぞれ4665億元、6323億元及び6543億元で、成長率はそれぞれ26.4%増、26%増及び25.1%増であった。1-9月の情報技術サービス類の収入は前年同期比28%増の8995億元で、51.3%を占め、成長率と割合はソフトウェア製品類を4.5ポイント及び2.6ポイント上回った。このうち、データ処理及び運営サービスは顕著な成長を続けている分野であり、第1-3四半期の成長率は33%で、全業界の成長率を7.2ポイント上回った。集積回路設計サービスは、第2四半期以降成長率が徐々に高くなっており、1-9月の収入は前年同期比38%増の542億元で、前年同期の21.9ポイントを上回った。

主要製品の生産量の増加幅は若干反落又は減少している。今年に入ってから、不動産市場の低迷や新政策の打ち切り等さまざまな要因が重なり、電子製品市場は疲弊している。1-9月の全業界で生産された携帯電話は前年同期比0.4%増の8億1775万部、マイクロコンピュータは前年同期比4.7%増の2億4001万台、ノート型パソコンは前年同期比2.8%増の1億7030万台、液晶テレビは前年同期比10.9%増の8089万台、集積回路は前年同期比9.7%増の713億枚で、いずれも前年同期の水準を下回った。モニタリング対象の21製品のうち、13製品の生産量はマイナス成長を示し、全体の60%を超えた。静止型電力変換装置は30.9%減の2485万ラインだった。ディスクリート半導体は前年同期比4.6%減の2921億石、電子受動部品は前年同期比3.3%減の1兆9108億個、フラットパネル・ディスプレイは前年同期比20.2%減の5513万台だった。

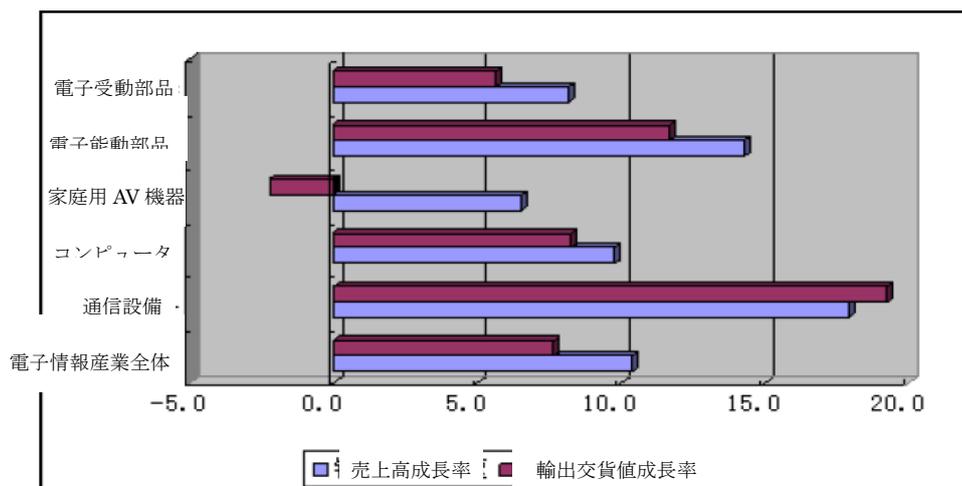


図2 2012年1-9月主要業界の売上高、輸出交貨値の成長率の比較

(二) 国内販売の成長率は小幅上昇、輸出の成長率はさらに失速

1-9月の国内売上高は前年同期比13.7%増の2兆8418億円で、1-8月に比べ1.6ポイント上昇した。各四半期についてみると、国内売上高の成長率はそれぞれ前年同期比14.0%増、12.9%増及び14.9%増で、変動しつつ上昇する局面にあった。輸出交貨値は前年同期比7.7%増の3兆2814億円で、4月に最高値をつけた後、5ヶ月連続して下降傾向にある。各四半期からみて、国内外の販売成長率の格差はそれぞれ6.3ポイント、0.9ポイント及び10.3ポイントで、両四半期間の格差はさらに拡大した。

表1 2011-2012年の国内外販売の売上高成長率の比較

	2012年1-9月		2011年1-9月		成長率前 年比
	割合%	成長率%	割合%	成長率%	
国内販売	46.4	12.1	44.7	33.5	-21.4
国外販売	53.6	8.1	55.3	15.1	-7.0

(三) 中部、西部地域の比重が上昇、東部地域はゆっくりではあるが回復、東北部地域の輸出成長率は引き続きマイナスへ

1-9月の中部地域及び西部地域はそれぞれ前年同期比32.7%増の5582億円及び前年同期比39.0%増の3985億円で、両者合わせて全国の15.6%を占め、前年同期比2.8ポイント上昇した。輸出交貨値はそれぞれ前年同期比91.8%増の1743億円及び82.0%増の1845億円

で、両者の合計は全国の10.9%を占め、前年同期比4.6ポイント上昇した。

1-9月の東部地域の売上高は前年同期比6.8%増の5兆550億元、輸出交貨値は前年同期比2.7%増の2兆8862億元で、成長率はそれぞれ業界平均水準を3.6ポイント、5ポイント下回った。

1-9月の東北部地域は緩やかな成長傾向を保っており、東北部地域の売上高及び輸出交貨値の成長率はそれぞれ前年同期比5.6%増、前年同期比12.8%減で、成長率は全国平均水準をそれぞれ4.8ポイント、20.5ポイント下回った。

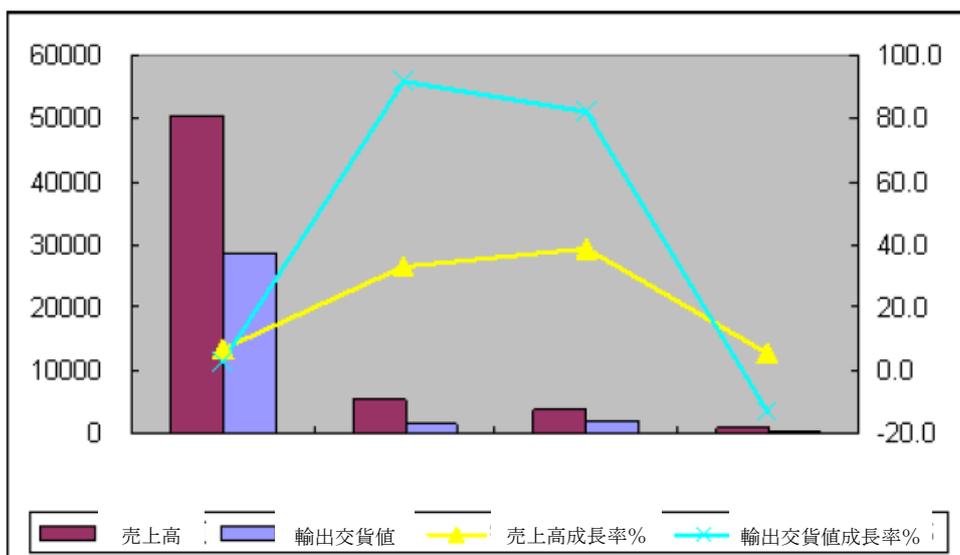


図3 2012年1-9月の東部、中部、西部、東北部各地域の達成状況

(四) 香港・マカオ・台湾の投資企業は急速に持ち直し、国内資本企業は比較的緩やかな成長を維持

9月において、香港・マカオ・台湾系企業の売上高、輸出交貨値及び国内販売売上高はそれぞれ前年同期比11.5%増、15.3%増及び4.4%増で、8月に比べてそれぞれ10.3ポイント、11.1ポイント及び8.7ポイント上昇した。国内資本企業の売上高と輸出交貨値の成長率はそれぞれ15.4%増及び3.6%増だった。また、外商投資企業の売上高と輸出交貨値の成長率はそれぞれ8.0%増及び7.6%増だった。

1-9月の国内資本企業の売上高は前年同期比16.5%増の1兆8969億元で、全国でも31.0%を占めた。このうち民間企業の売上高は前年同期比18.5%増の6581億元で、業界平均水準を8.1ポイント上回った。外商投資企業の売上高と輸出交貨値の成長率はそれぞれ前年同期比6.2%増及び前年同期比4.1%増で、業界平均水準をそれぞれ4.2ポイント及び3.6ポイント下回った。香港・マカオ・台湾系企業の売上高と輸出交貨値はそれぞれ前年同期比11.5%増及び15.7%増に達した。

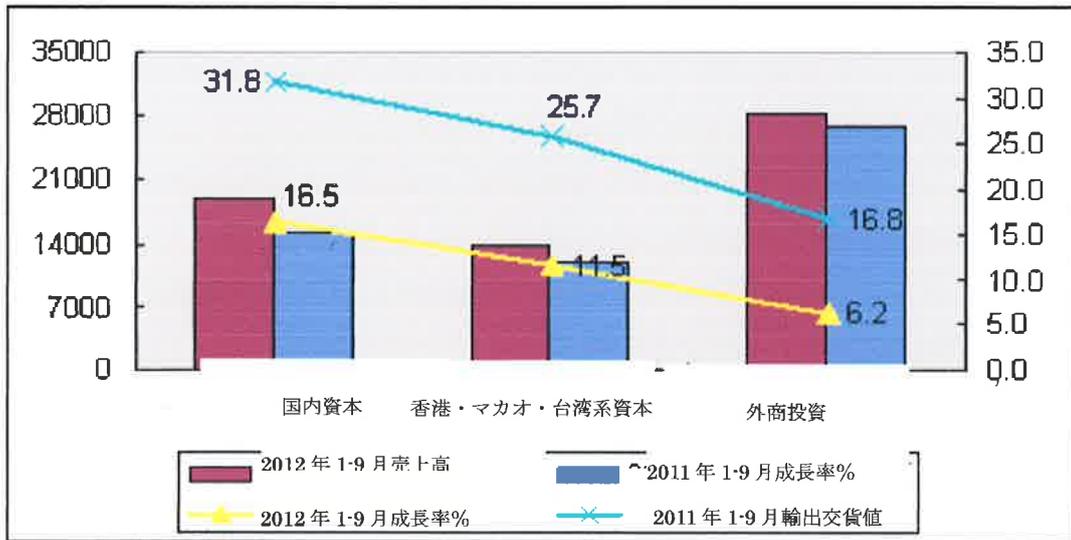


図4 2012年1-9月の各資本形態別の売上高達成状況

【別添1】

## 9月の電子情報製品輸出成長率は回復、輸入の成長は緩やかに

【発表日：2012年10月29日】【情報元：運行監測協調局】

2012年第1-3四半期の我が国の電子情報製品の輸出入総額は前年同期比2.6%増の8,492億米ドル、このうち輸出は前年同期比3.4%増の4,968億米ドルであり、成長率は1-8月を0.3ポイント上回り、対外輸出全体に占める割合は33.2%だった。輸入は前年同期比1.4%の3,524億米ドル、成長率は1-8月を0.4ポイント上回り、対外輸入全体に占める割合は26.2%だった。9月当月の電子情報製品輸入額は5.4%増の628億米ドルで、成長率は前月を9.4ポイント上回った。輸入は4.3%増の488億米ドルで、成長率は前月を13.4ポイント下回った。

### 一、完成機製品輸出は失速、基礎製品輸出の成長率が回復

完成機製品の輸出成長率は鈍化した。第1-3四半期のコンピュータ、通信設備及び家電等の主要完成機製品輸出額はそれぞれ前年同期比1.8%増の1,697億米ドル、11.6%増の1,015億米ドル、7.2%減の643億米ドルとなっており、成長率もそれぞれ上半期を6.6ポイント、4.4ポイント、3.7ポイントのダウンとなった。完成機製品が全体の輸出成長率に対する牽引力は弱まる傾向にある。

基礎製品の輸出成長率は四半期ごとに回復傾向となっている。第1-3四半期の電子受動部品、電子能動部品及び電子材料等の基礎製品の輸出額はそれぞれ前年同期比3.2%増の666億米ドル、9.3%増の620億米ドル及び22.9%減の39億米ドルで、成長率はそれぞれ上半期を2.6ポイント、11.0ポイント、3.9ポイント上回り、第1四半期をそれぞれ5.1ポイント、21.6ポイント、9.4ポイント上回った。

主要製品の輸出は成長傾向を維持した。第1-3位四半期の輸出額上位5製品はノート型パソコン（791億米ドル、成長率5.9%）、携帯電話（535億米ドル、成長率27.2%）、集積回路（345億米ドル、成長率46.9%）、液晶ディスプレイ（266億米ドル、成長率22.1%）及びハンディ式コードレス電話用部品（197億米ドル、成長率-1.0%）となっている。また重点モニタリング対象の56品目中、24品目の輸出額が前年同期を下回り、光ディスクドライブ（30.4%減）、光学式ビデオディスクプレーヤー（29.8%減）、ディスプレイ（28.1%減）及び多機能複合機（13.5%減）等の減少は比較的顕著であった。

### 二、一般貿易の輸出成長ペースが速まり、加工貿易輸出は失速

一般貿易輸出の成長率は回復している。第1-3四半期の電子情報製品の一般貿易輸出額は前年同期比1.7%増の899億米ドル、成長率は1-8月を0.9ポイント上回った。9月当月の一般貿易

易輸出は7.9%増で、平均水準を2.5ポイント上回った。一部業界は一般貿易輸出によりはやい成長を維持しており、ラジオ・テレビ設備輸出は37.8%増の15億米ドル、コンピュータ輸出は19.7%増の68億米ドル、電子測定機器輸出は14.2%増の68億米ドルだった。

加工貿易輸出は前年同期比で減少となった。第1-3四半期の電子情報製品の加工貿易輸出額は前年同期比1.3%減の3,574億米ドルで、成長率は1-8月を1.8ポイント下回り、上半期を4.7ポイント下回った。このうち、進材加工貿易輸出は前年同期比1.0%増の3,274億米ドル、来料加工貿易輸出は前年同期比21.3%減の300億米ドルだった。

### 三、三資企業全体の輸出成長は鈍化、内資企業の輸出成長は好調

三資企業の輸出成長率は平均水準を下回った。第1-3四半期において、三資企業全体の輸出額は前年同期比0.6%増の3,913億米ドルで、成長率は1-8月を0.6ポイント、平均水準を2.8ポイントそれぞれ下回った。このうち外商独資企業の輸出額は前年同期比3.1%減の2,994億米ドル、中外合弁企業の輸出額は前年同期比16.2%増の877億米ドル、中外合作企業の輸出額は前年同期比4.7%減の42億米ドルであった。

民営企業の輸出は突出した成長をみせた。第1-3四半期の国内資本企業の輸出額は前年同期比15.2%増の1,055億米ドルで、成長率は1-8月を4.1ポイント、平均水準を11.8ポイントそれぞれ上回った。このうち民営企業の輸出額は前年同期比33.6%増の669億米ドルで、成長率は平均水準を30.2ポイント上回った。国有企業の輸出額は前年同期比2.7%減の285億米ドル、集体所有制企業の輸出額は前年同期比17.5%減の100億米ドルだった。

### 四、対主要貿易相手国輸出は成長にばらつきが見られ、対欧州輸出は低迷

対主要貿易相手国輸出状況は相手国によりばらつきが見られた。第1-3四半期の我が国の大陸部から香港への電子情報製品輸出は前年同期比10.6%増の1,272億米ドル、対米輸出は前年同期比3.2%増の927億米ドル、対日輸出は前年同期比2.8%増の341億米ドル、対韓国輸出は前年同期比20.8%の262億米ドル、対オランダ輸出は前年同期比0.1%減の251億米ドルだった。対香港、韓国輸出の成長率は平均水準を上回ったが、対米、日本、オランダ輸出の成長は相対的に減速した。

新興市場向け輸出は急速に成長している。第1-3四半期の我が国からタイ、ロシア、インドネシア、ベトナム等の新興市場への電子情報製品輸出は成長を維持しており、輸出額はそれぞれ対タイが前年同期比16.6%増の70億米ドル、対ロシアが15.9%増の66億米ドル、対インドネシアが16.0%増の45億米ドル、対ベトナムが28.6%増の38億米ドルとなっている。

対欧州市場輸出は依然として楽観できない状況である。第1-3四半期の我が国から欧州諸国への電子情報製品輸出は低迷が続いている。対ドイツ輸出は前年同期比15.5%減の176億米ドル、対フランスは17.4%減の58億米ドル、対イタリアは41.1%減の44億米ドルだった。

また対チェコは前年同期比24.1%減、対ハンガリーは22.9%減、対スペインは18.3%減となった。

### 五、東部主要省市の輸出は相対的に低迷、一部の中西部省市は高い成長率をみせた

東部主要省市の輸出成長は減速傾向にある。1-3半四半期の広東省、江蘇省、上海市、浙江省、天津市は全国電子情報製品輸出の上位5位省市であったが、輸出額は広東省が前年同期比3.2%増の2,055億米ドル、江蘇省が1.4%減の1,031億米ドル、上海市が5.3%減の701億米ドル、浙江省が0.3%減の184億米ドル、天津市が11.1%増の162億米ドルであり、天津市以外の4省市の輸出成長率はいずれも全国平均水準を下回った。

一部の中西部省市の輸出は顕著な成長を見せた。1-3四半期の河南省、重慶市、山西省、四川省等の中西部省市の輸出成長は目覚しく、河南省は408.5%、重慶市は247.2%、山西省は227.9%、四川省は50.2%だった。

付図：

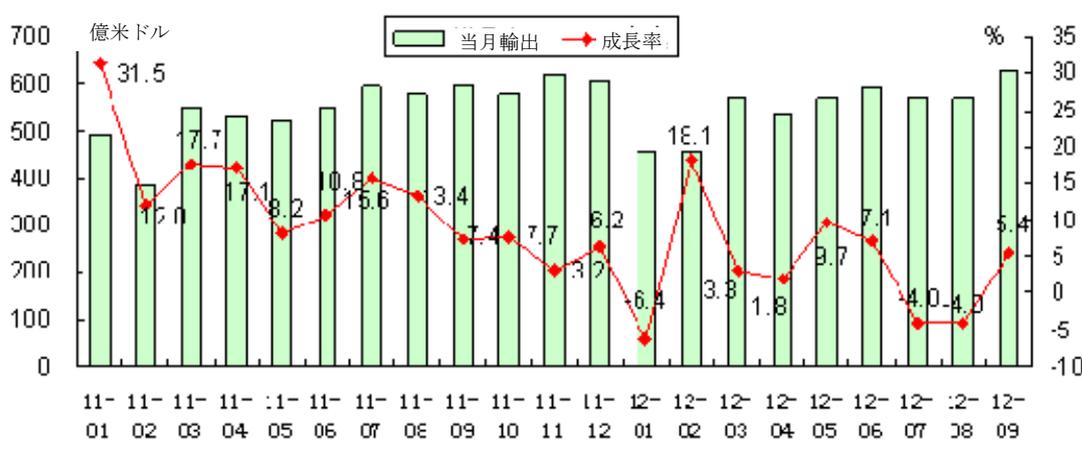


図1 我が国の電子情報製品2011年以降の月別輸出状況

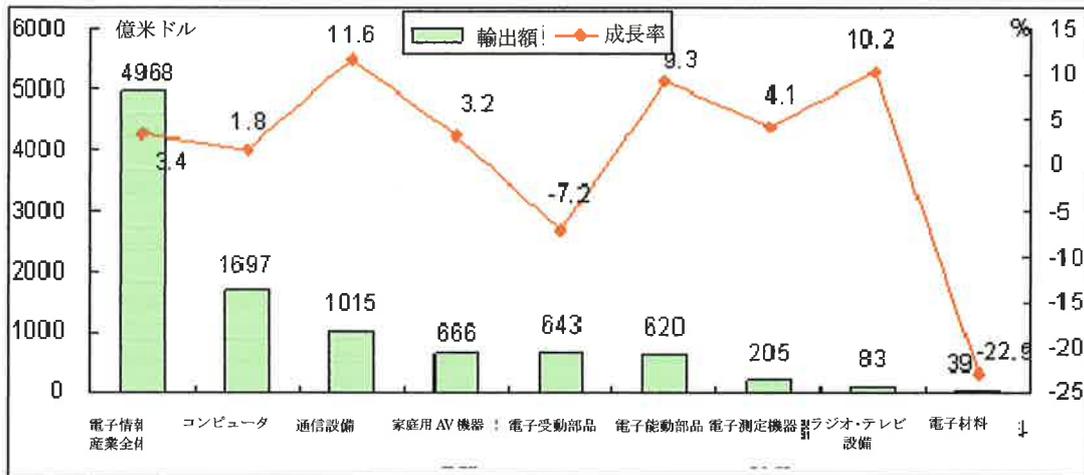


図2 各業界2012年1-9月の輸出状況比較

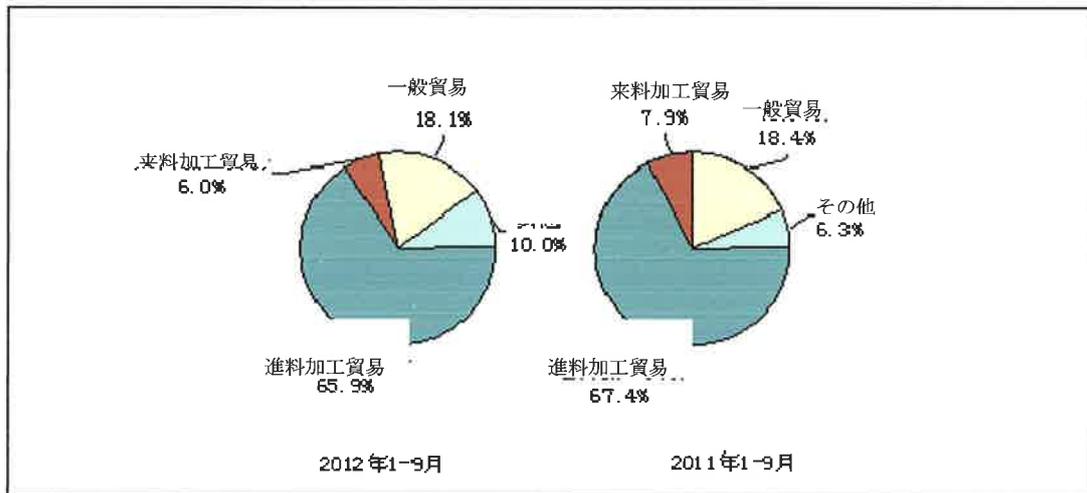


図3 2012年1-9月と2011年1-9月の電子情報製品輸出貿易形態内訳の比較

【別添2】

## 2012年1—9月電子情報産業固定資産投資完成状況

【発表日：2012年11月12日】【発表元：運行局】

2012年1—9月 電子情報産業固定資産投資 業界別達成状況						
(500万元以上の項目)						
工業信息化部運行監測協調局系統運行処作成						単位:億元
項目	本年度累計投資達成額			本年度新規増加固定資産		
	本年度累計	前年同期	増減率%	本年度累計	前年同期	増減率%
合計	6952.1	6491.9	7.1	3391.6	3070.8	10.5
通信設備製造	477.4	359.7	32.7	248.6	227.7	9.2
ラジオ・テレビ放送設備製造	179.3	67.5	165.6	142.8	20.9	583.4
コンピュータ製造	586.8	535.7	9.6	272.1	351.0	-22.5
家庭用AV機器製造	137.6	89.5	53.7	75.1	48.4	55.1
電子能動部品製造	1454.1	1614.6	-9.9	627.1	810.6	-22.6
電子受動部品製造	1319.7	1132.5	16.5	683.8	572.0	19.5
測定機器	272.6	189.3	44.0	140.8	90.5	55.5
電子工業専用設備	766.0	642.5	19.2	366.5	281.5	30.2
電子情報機電製品	1346.0	1495.2	-10.0	607.8	511.0	18.9
その他の電子情報産業	412.6	365.3	12.9	227.2	157.1	44.6
内資企業	5482.9	4821.0	13.7	2492.9	2079.9	19.9
三資企業	1469.2	1670.9	-12.1	898.7	991.0	-9.3
注：データ源は国家統計局						
2012年1—9月 電子情報産業固定資産投資 各省市の達成状況						

## (500 万元以上の項目)

工業信息化部運行監測協調局系統運行処作成

単位:億元

項目	本年度累計投資達成額			本年度新規増加固定資産		
	本年度累計	前年同期	増減率%	本年度累計	前年同期	増減率%
合計	6952.1	6491.9	7.1	3391.6	3070.8	10.5
北京市	57.0	190.3	-70.1	16.2	20.2	-19.7
天津市	214.9	208.7	2.9	38.0	45.7	-16.8
河北省	201.0	211.1	-4.8	89.6	103.6	-13.5
山西省	51.1	84.4	-39.4	13.7	17.5	-21.8
内モンゴル自治区	60.5	84.8	-28.7	21.3	20.0	6.1
遼寧省	236.9	206.1	15.0	143.2	81.6	75.5
吉林省	71.7	54.4	31.6	35.4	21.6	64.2
黒龍江省	25.5	13.1	93.8	7.4	2.0	277.4
上海市	125.5	154.6	-18.9	78.7	114.7	-31.4
江蘇省	1602.7	1545.7	3.7	891.0	834.3	6.8
浙江省	274.8	338.0	-18.7	124.7	132.5	-5.8
安徽省	456.9	392.0	16.6	131.8	230.4	-42.8
福建省	195.5	176.2	10.9	80.9	90.7	-10.9
江西省	384.0	336.3	14.2	240.1	154.2	55.7
山東省	494.0	416.8	18.5	261.7	161.3	62.3
河南省	487.3	380.0	28.3	227.6	138.4	64.5
湖北省	318.5	218.5	45.8	137.4	144.9	-5.2
湖南省	293.6	146.6	100.3	122.9	39.0	214.9
広東省	526.2	547.9	-4.0	362.9	337.6	7.5
広西チワン族自治区	78.9	85.9	-8.2	50.0	30.1	66.0
海南省	20.88	35.23	-40.7	6.7	15.4	-56.3
重慶市	188.3	106.1	77.5	65.8	24.3	170.9
四川省	297.7	359.0	-17.1	164.1	241.6	-32.1
貴州省	26.3	11.5	129.2	3.5	0.8	354.6
雲南省	11.3	10.3	9.4	7.7	1.9	313.5

チベット自治区	0.4					
陝西省	180.9	135.3	33.7	54.8	64.8	-15.4
甘肅省	26.6	12.1	120.4	10.4	1.5	593.3
青海省	14.5	6.4	125.2	2.2	0.3	623.3
寧夏回族自治区	5.3	3.4	57.1	1.46	0.1	2333.3
新疆ウイグル自治区	23.8	21.2	11.9	0.5	0.3	78.6
注：データ源は国家統計局						

## 2012年1-9月一定規模以上電子情報製造業主要経済指標の達成状況

【発表日：2012年10月25日】 【情報元：運行監測協調局】

2012年1-9月一定規模以上電子情報製造業主要経済指標の達成状況（一）				
工業信息化部運行監測協調局系統運行処作成				単位：万元
業種名称	売上高		輸出交貨値	
	累計	増減率%	累計	増減率%
合計	612325722	10.4	328141395	7.7
通信デバイス製造	94624727	17.9	48109412	19.2
レーザー製造	2051039	30.5	466901	39.6
ラジオ・テレビ設備製造	5426953	18.7	1964341	17.2
コンピュータ製造	155782701	9.8	118088919	8.3
家庭用AV機器製造	38134898	6.6	18038582	-2.2
電子能動部品製造	92066782	14.3	59635961	11.7
電子受動部品製造	106424701	8.2	51915219	5.7
電子測定機器	12883324	20.3	2544003	12.1
電子工業専用設備	21657668	16.5	6266079	2.1
電子情報機電製品	47086789	3.7	14776801	-9.9
その他の電子情報産業	36186142	-2	6335179	-13.5
外資・香港・マカオ・台湾資本企業	422637819	7.9	292778984	7.6
国有持株企業	50160307	17.3	11977934	11.9
注：データは国家統計局より引用				
2012年1-9月一定規模以上電子情報製造業主要経済指標の達成状況（二）				
工業信息化部運行監測協調局系統運行処作成				単位：万元
省市名称	売上高		輸出交貨値	
	当月累計	増減率%	当月累計	増減率%
合計	612325722	10.4	328141395	7.7
北京市	15633882	-1.7	7555553	-1.4
天津市	21190819	26.6	11069958	22.2

河北省	4069632	0.5	813284	-3.6
山西省	2552142	78.3	1525171	193.1
内モンゴル自治区	1112692	32.8	89151	45
遼寧省	10011731	7.1	3592038	-13.2
吉林省	841536	-7.4	34765	46.7
黒龍江省	302426	-1.9	18389	0.8
上海市	45524871	-6.9	33460538	-8.5
江蘇省	155833225	8.1	91480526	4.9
浙江省	24902514	-3.2	8913348	-13
安徽省	11041555	25.5	1401592	4.6
福建省	22030333	8.4	12873008	5
江西省	11566232	5.7	2674062	4.1
山東省	44752360	15.4	11995963	-2.3
注：データは国家統計局より引用				
2012年1-9月一定規模以上電子情報製造業主要経済指標の達成状況（二） 続き				
工業信息化部運行監測協調局系統運行処作成				単位：万元
省市名称	売上高		輸出交貨値	
	当月累計	増減率%	当月累計	増減率%
河南省	12480209	118.8	6683495	480.9
湖北省	9894481	6.4	3783697	42.5
湖南省	8286991	40.7	1362315	59.7
広東省	171116304	8	110285930	5.2
広西チワン族自治区	3703581	24.8	868422	109.2
海南省	447141	70.4	169711	14.2
重慶市	11120733	94.1	7514534	142.4
四川省	18944524	31.4	9569089	58.8
貴州省	680974	3	15027	-73.9
雲南省	163685	-3.6	8968	-45.2
陝西省	3448289	15.4	311935	-19.7
甘肅省	217721	6.1	33304	11.1
青海省	130837	-46.9	0	0
寧夏回族自治区	151153	-48	3055	423.7
新疆ウイグル自治区	173149	16.6	34567	-14.3
注：データは国家統計局より引用				